

# 米国ピッツバーグ市地域における 消費者健康情報サービスの実地調査報告

野 添 篤 毅

Atsutake NOZOE

## 1. はじめに

愛知淑徳大学の国外研修制度を利用して、2000年8月～9月の期間、米国ピッツバーグ大学図書館情報学大学院を中心に研究活動を行った。この報告は、その間にピッツバーグ市周辺にある消費者への健康情報サービスを実施している機関を、関連授業を行っているピッツバーグ大学図書館情報学大学院Dr. Ellen Detlefsen 準教授 (<http://www.sis.pitt.edu/~ellen>) とともに実地に訪問調査したので、記録の形でまとめたものである。

ここで述べる消費者健康サービス (Consumer Health Information Service: CHI) とは、以下のようにまとめることができる。

### ●利用者としては、

- －患者
- －患者の家族、友人
- －その他、健康情報を必要としている人々 (青少年、老年者、死を迎えつつある人など)

### ●求められる情報としては、

- －病気 (診断法、治療法、予後など)
- －医薬品
- －医師、病院

(質問例としては

- －この病気への一番良い医者は？
- －この病気へのほかの治療法は？

－この薬はなにか？

－昨日のTVニュースで見た医療情報についてもっと詳しく知りたい。

### ● 提供される情報のタイプは

- －図書
- －レファレンス・ブック
- －医学専門雑誌 (米国では JAMA, *New England Journal of Medicine*, *British Medical Journal*, *Lancet* など)
- －ポピュラー雑誌 (日本では、『安心』、『健康』など)
- －パンフレット類 (政府機関、学協会、製薬企業、患者団体、病院)
- －視聴覚資料 (ビデオテープ、オーディオテープ、CD-ROM)
- －インターネット情報源

### ● 情報サービス機関としては

- －病院図書室
- －大学医学図書館
- －公共図書館 (一般レファレンス部門、科学技術部門など)
- －独立の情報コーナー (病院・クリニック、ショッピングモール)

ここでは、このようなCHIサービスを行っている機関として、実地に訪問した病院、公共図書館、企業の情報センター、そして大学図書館での活動を以下に記述する。

\* 愛知淑徳大学文学部図書館情報学科

## 2. 病院図書館/室

### a. ピッツバーグ大学がん研究所 患者・家族教育センター (Patient and Family Education Center, University of Pittsburgh Cancer Institute)

(<http://www.pci.upmc.edu>)

ピッツバーグ大学のがん専門病院の一隅に設置された小さな、患者・家族のためがん情報コーナーである。閲覧資料としては、がんに関するパンフレットを中心に一般医学図書、ビデオテープなどが用意されていて、利用者に貸し出しも行う。パンフレット類は政府機関、学協会発行のものである。また、ブックトラックに図書、パンフレットを載せて、病院内を巡回するとともに、センターにスタッフ不在のときには、室外に置き、自由に利用できるようにしている。貸し出した資料は、あらかじめ返信用のアドレスと切手の貼られた封筒が用意されており、これにいれてポストに投函すればセンターに返送されるという大層便利かつ有効な方法を用いている。

また、米国国立がん研究所のNCIがん情報データベースPDQ (Physical Data Query) を使うこともできる。病院内のスタッフ1人だけの小さな情報コーナーであるが、活発に活動している。

### b. ピッツバーグ大学UPMC Passavant病院 医学図書館

(<http://www.upmc.edu/passavant/>)

UPMC (正式名称である) はピッツバーグ大学医療センター (University of Pittsburgh Medical Center) が大学から独立して、14の系列病院を持った一大医療ネットワークを形成している。UPMCは医師3,000人を含む、総勢約25,000人のスタッフを有する米国有数の医療機関となっている。ピッツバーグ市は、これまでの“鉄”の町から、“医療”の都市へと変貌しているのである。

これらの系列病院の図書室は、ピッツバー

グ大学医学図書館のシステム Health Sciences Library System (HSLs) のネットワークに統合されて、電子ジャーナルを含めたHSLsで提供されるすべてのサービスにアクセスできる。HSLsでは約1,000種の生物医学系の電子ジャーナルが用意されている。

Passavant病院図書館は医療従事者へのサービスとともに、医療情報を必要とする全ての患者、家族そして地域の人々への情報サービス Consumer Health Information Program を実行している。このサービスを受けたい人は、手紙、電話、e-mailで質問することができ、図書館員は個々の質問について、どのように情報を見つけ出すかについて回答する。

図書室には、一般向けの医学図書 (貸出不可) から専門医学教科書、雑誌、ニュースレターのほか、パンフレット類のコレクションを完備している。パンフレット類は5,500点が収集、主題別にファイルされ、自家製データベースが作られている。(写真①)

利用者は、図書室内のターミナルからMEDLINEなどのデータベースにもアクセスできる。また医師は、MD Consultant (医師用Web版の総合情報サービス) のPatient Education Handoutsによって、患者教育用に、その患者の疾患についての説明書を出力し、そこに医師のコメントをつけて患者に手渡すことができる。

専任図書館員1名とアシスタント1名の小さな図書室であるが、機能的に活動している。図書室は医師ラウンジとドアで接しており、24時間の利用が可能である。(写真②)

### c. UPMC Shadyside Hospital, Hopwood Library

(<http://www.hsls.pitt.edu/chi/>)

この病院図書室には、サブタイトルとして “a health resource center for patients and families” と名付けられているように、医療従事者用の部分と、図書室の入口部分の患者、家族のための図書室に分けられている。



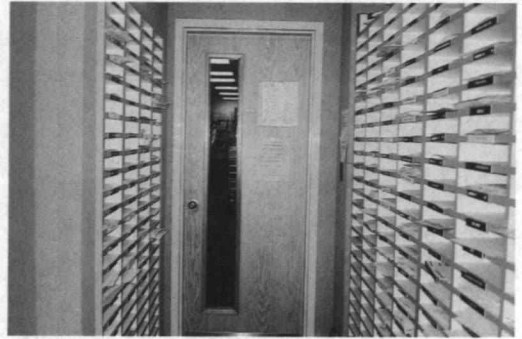
写真①

患者用部分は改装されたばかりで、資料は揃っていないが、図書、パンフレット、雑誌、ビデオと患者用ターミナルが置かれている。

d. HSLS Health Information for the Consumer

(<http://www.hsls.pitt.edu/chi/>)

ピッツバーグ大学医学図書館システム (HSLS) では米国国立医学図書館 (NLM) の一般の人々への健康情報提供プロジェクトの援助を受けて、ピッツバーグ地域の一般住民へのインターネットによる医療情報提供サー



写真②

ビスを行なっている。ホームページ (図1) で見ると、NLMのMEDLINE plusで提供されている情報と同様の、疾患、辞書、医薬品、検査、団体機関、医師などの情報が得られるサイトにリンクされている。また、Evidence based medicineに関連するサイトへアクセスができる。UPMCの14の系列病院の図書室からこのシステムを利用することができる。

このNLMのプロジェクトは全米31州、49の個所で医学図書館、公共図書館、などを中心に活動している。










HSLS-Health Information for t...

<http://www.hsls.pitt.edu/chi/>



## Health Information for the Consumer

UNIVERSITY OF PITTSBURGH

-  **Hopwood Library: a Health Resource for Patients and Families at UPMC Shadyside**  
Library location, hours, and catalog
-  **Dictionaries and Texts**  
Definitions of health and medical terms, words and phrases
-  **Health Topics**  
Disease and health information
-  **Drug Information**  
Information on medications
-  **Medical Tests and Procedures**  
Diagnostic test and surgical or medical procedure information
-  **Local Resources**  
Disease and health organizations in southwestern Pennsylvania
-  **Evidence-Based Medicine and Decision-Making Tools**  
Sites that evaluate medical treatments and alternatives.
-  **Find a Physician**  
Membership and certification directories as well as licensure information
-  **The Keys to Consumer Health Information**  
How to locate quality health information using this site

### Highlights

Health Information for the Public  
Project  
funded by the National Library of  
Medicine

Medicine in the News

図1 ピッツバーグ大学医学図書館システム (HSLS) の消費者健康情報Webページ

### 3. 公共図書館

#### a. カーネギー図書館科学技術部門 (Carnegie Library of Pittsburgh)

(<http://www.clpgh.org/clp/>)

カーネギー図書館は当初カーネギー財団によって創立された私立の公共図書館であったが、現在はピッツバーグ地域で18のbranchを持つ公共図書館の中央館となっている。カーネギー図書館の1部局である自然科学部門は、40万冊の図書、42万冊の製本雑誌、その他テクニカル・レポート、政府出版物、特許、2,000種のカレント雑誌のコレクションを持っている。ここでは特に医学・医療に関する資料収集、レファレンスサービスにも力を入れ、参考図書が非常に充実している。また、医療・健康に関わる一般書も利用の高いものについては複数部数購入している。また、*Lancet*, *Nature*, *Science* といった専門雑誌から *Prevention* といった啓蒙的な健康雑誌も揃えてある。(写真③)

レファレンス・サービスが充実しており、電話、手紙、e-mail、来館などで受付、年間95,000件(1998年)を処理している。この中

には医学、医療関係の質問も数多く、以前ピッツバーグ大学医学図書館に在籍した図書館員がレファレンス・ライブラリアンとして活動している。



写真③

館全体としてのレファレンス・サービスには、Telephone Ready-Reference Unit (TRRU) と称す電話レファレンス・サービス・センターが設置されている。ここには良く受ける質問トピックスについて、館の担当部門、図書の請求記号、そして関連するWeb siteが整理、リストされ、利用者はWeb上(図2 Library Subject Guideline)からもアクセス可能となっている。

Subject Guide: A, Carnegie Library of Pittsburgh.

#### CARNEGIE LIBRARY OF PITTSBURGH

CLP Home

Library Catalog

Article Search

Web Subject Guide

Internet Search

#### Library Subject Guide: A

Based on "Guide to Popular Subjects" by Information Services Department

#### ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ

Subject (Books in our Catalog)	Main Library Subject Department	Call Numbers		Websites & More (CD-ROMs, booklists...)
		LC	Dewey	
Abortion	Social Sciences	HQ 767 RG 648 RA 1067	179	
Accounting	Business Social Sciences	HF 5601- 5689		
Acid Rain	Science & Technology	TD 196.A		EcoNet
Acoustics	Science & Technology	QC 220-246		
Acting	Humanities	PN 2061- 2080	791.792	
Actors & Actresses	Humanities	PN 2287 PN 2205- 2217	92	CLP Humanities
Adolescence	Science & Technology Social Sciences	HQ 35 LQ 1135 RJ 550		CLP Teen Page
Adoption	Social Sciences	HV 874.8- 875.7		TRFN Adoption

図2 カーネギー図書館サブジェクト・ガイド

b. Northland公共図書館

(<http://www.clpgh.org/ein/northland/>)

ピッツバーグ市を含むアルゲニー郡にある典型的な地域の公共図書館である。規模としては図書16万冊、雑誌350種で、その他ビデオ、コンピュータ・マニュアル、ソフトウェア、CD-ROMなどとともに、インターネット・ターミナルが20台近く設置されている。

この公共図書館の特徴は、4つのトピックにコレクションの焦点が当てられていることである。すなわち、4つのトピックとは、健康、旅行、投資、コンピュータである。この地域は、比較的豊かな階層が住んでいるため、住民の関心がこのようなテーマに集まるのであろう。(写真④⑤)

旅行については、世界中の国、地域の情報に関する図書、ビデオが集められ貸出される。また、株などの投資が盛んな米国の状況を反映して、企業に関するディレクトリなどの参考図書を充実させている。

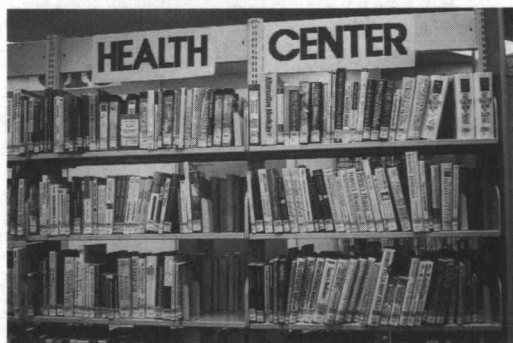
健康についても関心は高く、図書、ビデオが混在して排架されている。また、*UC Berkeley Wellness Letter*, *Johns Hopkins Medical Letter*といった質の高く、著名なニュースレター、そして参考図書を完備している。そしてこれらのトピックについてのインターネット・サイトについてのリーフレットも用意され(図3)、自由にターミナルから種々の情報を見ることができる。(写真⑥⑦)



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



This is a brief introduction to some useful health sites available on the Internet.

#### HEALTHFINDER

[www.healthfinder.gov](http://www.healthfinder.gov)

Developed by the U.S. Department of Health and Human Services, this site lists authoritative government and nonprofit groups dealing with health.

#### NATIONAL LIBRARY OF MEDICINE

[www.nlm.nih.gov](http://www.nlm.nih.gov)

Provides access to PubMed, which has over 9 million references from medical journals from around the world.

#### MEDLINEplus

<http://medlineplus.nlm.nih.gov/medlineplus/>  
The National Library of Medicine's web site for consumer health information.

#### NATIONAL INSTITUTE OF MENTAL HEALTH

[www.nimh.nih.gov/](http://www.nimh.nih.gov/)

#### KIDS HEALTH

[www.kidshhealth.org](http://www.kidshhealth.org)

Offers up-to-date information about childhood diseases.

#### CENTER FOR DISEASE CONTROL

[www.cdc.gov/](http://www.cdc.gov/)

#### FOOD AND DRUG ADMINISTRATION

[www.fda.gov/](http://www.fda.gov/)

Contains information about the FDA and its regulation of food, drugs, medical devices, and the blood supply as well as information on how to report problems.

#### INTELIHEALTH

[www.intelihealth.com](http://www.intelihealth.com)

Sponsored by Johns Hopkins University, this site covers wellness and disorder topics, physician and hospital locators and a drug resource center.

#### ONCOLINK

[www.oncolink.upenn.edu](http://www.oncolink.upenn.edu)

University of Pennsylvania's site on cancer therapies.

#### MEDSCAPE

[www.medscape.com](http://www.medscape.com)

Peer reviewed medical site that includes CBSHealthWatch.com.

#### HEALTHINFO

[www.healthinfoseek.com](http://www.healthinfoseek.com)

Access to the Merck manuals and links to the AMA.

#### AMERICAN MEDICAL ASSOCIATION

[www.ama-assn.org/](http://www.ama-assn.org/)

#### AMERICAN PSYCHOLOGICAL ASSOCIATION

[www.apa.org/](http://www.apa.org/)

#### AMERICAN RED CROSS

[www.crossnet.org/](http://www.crossnet.org/)

#### ALTERNATIVE MEDICINE HOMEPAGE

[www.pitt.edu/~cbw/altm.html](http://www.pitt.edu/~cbw/altm.html)

From the Falk library at the University of Pittsburgh, this site is a gateway to information on unconventional, alternative, complementary, innovative and integrative therapies.

#### AMA PHYSICIAN SELECT

[www.ama-assn.org/aps/amahg.htm](http://www.ama-assn.org/aps/amahg.htm)

Background information on physicians: board certification, education, current address, telephone number, professional and practice information, and awards.

#### RxLIST

[www.rxlist.com](http://www.rxlist.com)

In-depth profiles of 500 prescription drugs.



**NORTHLAND PUBLIC LIBRARY**

500 Commonwealth Rd. - Pittsburgh, PA 15226-6400  
Main Libr. 412-566-4100 • Hours: 9:00am-5:00pm  
[www.npl.org/northland](http://www.npl.org/northland)

6/30/00

図3 健康関連のインターネットサイト・パンフレット

#### 4. 独立の情報コーナー

##### a. HealthPLACE (Highmark Blue Cross Blue Shield Division)

(<http://www.highmark.com/healthplace/>)

HealthPLACEは全米有数の健康保険会社であるブルークロス/ ブルーシールドがピッツバーグ地区で展開している地域住民への健康情報サービスである。ここでは、ピッツバーグ市街地の同社のオフィスの一隅に情報センターを作って、保険の利用者、一般の人々が気軽に医療情報に接する事ができる。(写真

(8))



写真⑧



HealthPLACEの活動の中心は、医療・健康についてのセミナーの開催である。ビジネスセンターを含めて、9ヶ所にセンターが置かれ、糖尿病、よりよい食事、リラクゼーション、禁煙、ヨガなど幅広いテーマのクラスが常時行われている。また、インターネットによる情報サービス、コンサルテーションも行われている。(図4)

図書館とは異なり、企業からの情報サービスであるが、地域に密着して、住民の健康状態の向上を目指している活動といえる。

## 5. まとめ

ピッツバーグ地域の病院図書室、公共図書館、企業におけるCHIサービスの実態を記録した。米国におけるCHIサービスは、このような地域の情報サービス機関と、全国レベルでの政府機関、そして各種の学協会などからのサービスが有機的に行われている。

とくに政府機関としては、米国厚生省に属する米国国立医学図書館(NLM)が展開しているWeb版医療情報サービスMEDLINE plusはそ

HealthPLACE Locations									
A CHECK MARK (✓) INDICATES THAT THE PROGRAM IS OFFERED THIS QUARTER.									
LIFESTYLE IMPROVEMENT COURSE	EDGE	FIFTH AVENUE PLACE	GREEN TREE	JACKSONVILLE and ALTOONA	McCANNES	MONROEVILLE	PILLSBURG	ROBINSON	WEST MIFFLIN
Complementary Therapy			✓						
CPR (pediatric and adult)	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Diabetes Self-Management	✓	✓	✓		✓	✓		✓	✓
Dr. Dean Ornish Program for Reversing Heart Disease		✓		✓					✓
Eat Well for Life	✓	✓		✓		✓	✓	✓	
Healing the Mind Feeding the Spirit	✓								
Healthy Back	✓			✓			✓		
Healthy Eating Workshop		✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓
HOPE Program I (Osteoporosis)			✓			✓			
Lifting the Weight of Depression (Eis only)	✓								
Meditation and Guided Imagery			✓						
Relaxation for Mind and Body	✓		✓	✓	✓			✓	✓
Senior Fitness	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓
StartSMART Smoking Cessation	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Step Aerobics							✓		
Strength Training (various audiences)	✓			✓		✓			
Tai Chi (various levels and ages)	✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓
Yoga	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓
Young at Heart		✓							

図4 HealthPLACEのセミナー・リスト

の利用が急速に高まっている。また、医薬品の臨床試験についてのWebサービスClinicalTrials.govも登場している。

このように米国では、政府機関、学協会、大学図書館、病院図書室、公共図書館、企業などが、印刷物とデジタル媒体を駆使して、質の高い医療、健康情報を一般住民に伝達しようと努力している。



写真⑨ ワシントンD.C.の地下鉄で見かけた乳がん予防ポスター（米国がん協会、スペイン語）